



本社事務所

- 本社所在地：大阪府大阪市西淀川区
- 事業概要：解体工事業・鉄・非鉄リサイクル事業
- 常時使用する従業員：70名
(2025年9月時点)
- 現在の売上高：52億円
(2025年9月期)
- 法人番号：5120002024063
- Web: <https://tsubasa-kengyou.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松下 龍翼

私たちは地球に貢献することがある

当社は【私たちは地球に貢献することがある】を企業理念とし、地域社会に根差した安全で高品質な解体施工を提供することが使命と考えております。解体工事とは単に建物を取り壊すだけではなく、次世代の街づくりの第一歩を支える重要な役割を担っております。環境問題にも責任をもって取り組んでまいります。従来の解体現場で発生した鉄・非鉄金属のリサイクルにとどまらず、広く産業廃棄物の中間処理を新たに手掛けるべく準備を進めており、サーキュラーエコノミー（循環経済）実現の一翼を担い最終的には地球への貢献を目指しております。社員全員が誇りを持って働ける職場環境を作り、成長過程にあります解体業界への挑戦を続けていきます。売上高100億円を一つの目標としさらなる成長に取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・売上高100億円の達成目標を2032年9月期と設定します
- ・目標実現に向けて年平均成長率10%以上を目標設定とし、成長を目指していく
- ・高度経済成長期に建てられた建築物が老朽化を迎えており、安全面、環境面への配慮を徹底した施工により地域社会に貢献できる企業組織へと成長する

課題

- ・売上規模拡大に向け営業人材確保
- ・関西地区・関東地区がメインエリアであるが、東海地区・九州地区への販路拡大へ向けた営業力強化
- ・建築物の高層化・大型化に対応できる工事現場の人材育成強化
- ・解体廃棄物の再資源化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・産業廃棄物中間処理事業への進出により、解体工事から廃材の再資源化までワンストップ化を実現
- ・営業強化による販路拡大・大型解体案件の獲得増
- ・建築物の高層化・大型化に伴い超大型重機の確保
- ・鉄・非鉄等のスクラップ事業の営業強化

実施体制

- ・今後も建築物の老朽化による解体需要が見込まれることから中間処理事業進出により事業規模の拡大
- ・営業人材の増加により未開拓エリアに向けて営業強化
- ・高層化・大型化している建築物に対応できる重機導入及びオペレーターの教育強化
- ・スクラップ営業人材の採用により営業活動の強化